



—淡路の情報いっぱい!生活創造しんぶん—

VOL.112

月刊

ポケットあわじ

発行日 2011年9月1日

島の匠 技きらめく



この道65年
桶作りの匠
堀井 清さん82歳

南あわじ市松帆塩浜310-3

松帆小学校の近くで桶屋を営む堀井清さん(82)は、戦後復員してすぐ家業を継いで桶職人になり、妻のてるみさん(80)と二人三脚で盆も正月も休まず、牛の飼葉桶や風呂桶を作ってこられたそうです。まず木の桶の丸みや角度をつけてカット。桶側(くれ)と底板を金輪にはめて組上げ、ボンドでくっつけるという作業です。作った桶は海を渡って北海道や四国宇和島で使われたり、今宮戎神社の大きなさい銭用の桶の奉納にも。震災後の復興を目指す神戸にはプランター用の桶をたくさん送り、花博

のプランターも多く手掛けられました。'92年には西淡町技能功労者として表彰もされておられます。憧れの檜風呂もお手の物。65年間の職人人生を振り返って「楽しかったで〜」と堀井さん。旧三原郡で40軒あった桶屋は今では堀井さんだけになりましたが、今でもとぎれずに入る注文にご夫婦で対応しておられます。これからもずっとお元気で桶を作ってくださいね。

応援隊 浜田泰美



- 今の特集 島の匠 技きらめく
- P.1 桶作りの匠 堀井 清さん
 - P.2 能面作りの匠 庄司 義信さん
 - クロス貼りの匠 野上 卓大さん
 - P.3 刺繍の匠 森下 光明さん
 - 木彫りの匠 松田 正彦さん

もくじ

- P.4 平成23年度生活創造グループ交流会
- 平成23年度県民交流広場ネットワーク会議
- P.5 震災復興応援シリーズ 福島県の高校生が夏合宿
- 三田さんが贈る元気200%笑顔と幸せ応援J-ナ 夏パテ
- P.6 淡路文化会館・淡路消費生活センターからのお知らせ
- P.7.8 淡路の文化活動

めんうちし
能面作りの匠

庄司義信さん 67歳

能面工房
淡路市塩尾183-3



淡路市塩尾にお住まいの庄司義信さんは、淡路人形浄瑠璃の頭や能楽の面を作成する面打師です。面打師とは聞きなれない言葉ですが、能楽の時に能楽師が使う面を昔の古面の型紙通りに材料の木曾檜から手彫りで仕上げる匠です。

旧津名町の公民館勤務時に淡

路人形の頭作りの講習会に携わり、趣味の工作好きが高じて神戸へ修行に行き、退職後から本格的に面打師として能面作りに励んでいます。作品は主に“大阪能の面研究会事務所”に展示



していますが、塩尾の能面工房にも庄司さんの作品を展示しています。面は型通りに彫ってから下薬を塗り着色します。左右上下で表情が変わるように彫り、着色も色褪せた風合いを出したりと高度な技術が



必要です。面の重さは女面が約120g男面が約200gです。この小さな面のひとつひとつには日本文化の歴史が凝縮されていて、日本の高い芸術性を感じることができます。

来年は古事記編纂1300年の年に当たり、島内で国生み神話に関わる神楽舞の発表があります。匠は、はるか昔に思いをさせ、能とは何か、神楽とは何か、時代や歴史を考え作品作りに役立つよう日々研鑽を重ねられています。

応援隊：田村 ひろ子

全国大会銀メダル

クロス貼りの匠

野上卓大さん 37歳

野上表具内装
南あわじ市市三條1161-4



2011年3月に開催された「全国技能グランプリ・壁装部門」で銀メダル

のがみたくお

を獲得した野上卓大さんは、野上

表具内装の三代目です。お父さんは襖や障子、掛け軸などの表具が専門ですが、卓大さんは壁や床のクロス貼りが専門です。

小さい時から間近で見ていたお父さんの仕事を受け継いだのかと思いきや、子どもの頃はお父さんの仕事に全く興味も関心もなく表具屋という仕事の内容もクロスという言葉も知らなかったとか。そんな卓大さんは高校を卒業して一度は違う仕事に就くのですが、実家のお父さんの仕事を改めて見て、初めてクロスというものを知り自分もやってみようかと思ったのが25歳の時。壁が真っ白になっていくのに感動したのだそうです。クロスの仕事始めて仕上がりをお客さんに喜んでもらう

度に仕事の魅力を覚え、夢中になって仕事をしたそうです。自分の力を試してみたいと挑戦した技能グランプリ兵庫大会で優勝したのが33歳の時。そしてこの度の大会で見事全国2位に輝きました。

現在では一般家屋のクロス貼りはもちろん、依頼をうけて大きなお寺の壁の金箔貼りやデザイン貼りも手懸ける卓大さんです。

「ひょうごの匠キャラバン隊」にも登録し、中学生の体験教室の講師としても忙しい卓大さんですが、夢は重要文化財の修復や修繕もやれるような壁装の匠になることとか。そして、全国技能グランプリの金メダルを目指す島の匠です。

応援隊：村上 紀代美

親子三代 縫製・刺繍の匠 森下 光明さん 94歳

森下ネーム店
洲本市本町6-1-21

お店に入ると温かくて懐かしい雰囲気。縫製の森下光明さんは大正6年生まれの94歳。中学卒業後、大阪南の縫製工場で修業、18歳で現在の森下ネーム店を開業。この道一筋の光明さんは、戦時中のような真剣な思いを持ち、気を引き締めるために手作りの戦闘帽を今もかぶって仕事に取り組まれています。その姿から、物づくりへのこだわり、創ることに誇りを持った匠の生き様が伝わってきました。感動です。

その匠の技を伝承する二代目も凄い！子どもたちの体操服や背広のネーム、阿波踊りの法被まで様々な刺繍を手掛けています。筆で書いているような文字を下書き無しでフリーハンドで仕上げる、その手さばきは圧巻。コンピュータではなくミシンを自在に操り、お客様の年代に合う書体で文字の太さも変えながらバランスをとり一気に縫い上げます。ミシンの針が筆のように見え魔法のよう。淡路唯一の職人技です。



そして「親父を尊敬している」という三代目は伝統を継承しながらも今の時代にあった最新のコンピューター技術を使いお店を守っています。

心に温かみを感じる縫製の世界…。そこには親子三代に渡る技と心の伝承が感じられます。温かい家族に囲まれて匠の笑顔が輝いています。

応援隊 山田 由紀子・納 智子・田処 壱久



彫刻師 木彫りの匠 松田 正彦さん 64歳

松田彫刻所
淡路市生穂1572-1

21歳から父正幸さんに付き彫刻師としての第一歩を歩み始めて約40年あまり。今では梶内だんじり株式会社の彫刻を一手に引き受けられています。お宅におじゃますると作品の数々が木の香りとともに迎えてくれました。作品の説明をお聞きしながら、その時々構想から仕上がりまでのエピソードやご苦労をうかがいました。



美術協会奨励賞・全関西行動美術協会賞等々、数多く受賞されています。

昭和57年の初個展では、北田孝之師から「杉・松・桧を使い、樹皮・節を意識的に取り入れうまく生かしている。刻むだけでなく寄せ木のテクニックも高い。直線・曲線の組み合わせとそれに伴う空間のとらえ方も素晴らしい。これはすべて日頃の努力の積み重ねの結果です。作品の題“つむじまがり”とは全く正反対の性格の持ち主です」とお祝いの言葉をいただいたそうです。わ

たしも以前この“つむじまがり”を拝見させていただきましたが、この題名や



作品からは想像もできないような温和な方です。現在は初代の正幸さんが昭和48年頃から始められた木彫り教室を引き継ぎ、愛娘の三代目萬屋知里さんと共に木彫りの振興と発展に力を注がれています。そして、淡路市・洲本市の5教室の会員の方々といろんな場所で「木彫り・わたし展」を開催しています。皆さまも一度木彫りのあたたかさにふれて心にやすらぎを感じてみませんか。

応援隊
廣岡 ひろ子



松田さんは、古典的な彫刻ばかりでなく現代彫刻にも取り組んでおられます。製作活動を始めて6年目。最初に作った作品が兵庫県展に入選。その後創造



平成23年度

生活創造活動グループ交流会



平成23年7月23日(土)淡路文化会館講堂にてグループ相互の親睦を図るため生活創造グループ交流会が行われ、15グループ90名もの方に参加していただきました。



グループの活動発表会

- ・琴伝流大正琴 琴成会
- ・淡路音楽セミナー
- ・手話サークル津名
- ・洲本吹奏楽団
- ・菅尾玲子東浦シャンソン教室
- ・阿波踊り同好会



グループ活動紹介

- ・プランナーOB会
- ・こころ豊かな人づくり500人委員淡路連絡会
- ・NPO法人 加古川ふるさとコミュニティ創出支援事業淡路島
- ・あわじ「マジック」さん
- ・くにうみ食育研究会
- ・洲本城友の会
- ・朗読ボランティアひびき
- ・グループ ふあいと
- ・フレッシュ



阿波おどり体操!



実習「阿波おどり体操」

講師：阿波おどり体操振興協会会長

い て た ゆ き い ち
出 田 勇 亀 一 氏

阿波おどり体操スタッフの皆さん



平成23年度県民交流広場等のネットワーク化支援事業

淡路地域ネットワーク会議



7月30日(土)淡路文化会館講堂で平成23年度県民交流広場等のネットワーク化支援事業淡路地域ネットワーク会議を行い15広場43名の参加がありました。



1広場8分間で各広場の活動の様子を語っていただきました。パソコンを使ったり、スピーチをしたり、パネルを使ったりと、それぞれのスタイルで各広場の役員さんから活動の報告がありました。凝ったパネルあり、わ



かりやすいプレゼンテーションありと、どの広場も熱意がこもっており、制限時間を告げるベルの音が鳴っても、まだまだ語り尽くせない様子でした。

そして報告のあと、11月27日に全県規模で行われる県民交流広場の大会「地域コミュニティ・アワード2011」

に淡路代表として、おのころふれあい広場と生田村交流広場が選出されました。淡路の代表として全県に淡路ならではの地域コミュニティづくりを発信していただきます。



東日本大震災復興応援シリーズ＝東日本大震災で被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます＝

淡路島からできること

福島県の高校生が淡路高校旧一宮校で夏合宿

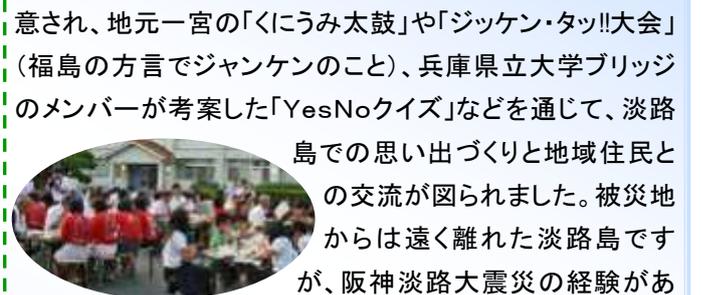


今年3月で役目を終えたばかりの淡路高校旧一宮校でしたが、去る3/11の東日本大震災の直後、いち早く被災者を受入れるため避難所としての整備を整えました。被災地から遠く離れていたこともあり、実際に災害避難所として使用される機会はありませんでしたが、今回原発事故による放射能への心配からグラウンドでの自由な練習が制限されている福島県の部活動の夏合宿所として利用されました。

8/5～8/17の間、福島県いわき市の平商業高校と四倉高校、8/13～石川郡の学校法人石川高校のソフトテニス部の生徒約30名が夏合宿を行いました。

震災からちょうど5ヶ月目を迎える8/11には、この日

合宿最終日を迎える四倉高校のために「さよならイベント」が開催されました。当日は地元ボランティアやいずみ会の方々により、押し寿司や素麺などの郷土料理が用意され、地元一宮の「くにうみ太鼓」や「ジッケン・タツ!!大会」(福島の方言でジャンケンのこと)、兵庫県立大学ブリッジのメンバーが考案した「YesNoクイズ」などを通じて、淡路島での思い出づくりと地域住民との交流が図られました。被災地からは遠く離れた淡路島ですが、阪神淡路大震災の経験があるからこそ出来る支援もあると思います。今回の合宿をきっかけに、被災地応援や交流の活動がもっと広がり、長く続けばいいなと願っております。 応援隊 栄 宏之



合宿最終日を迎える四倉高校のために「さよならイベント」が開催されました。当日は地元ボランティアやいずみ会の方々により、押し寿司や素麺などの郷土料理が用意され、地元一宮の「くにうみ太鼓」や「ジッケン・タツ!!大会」(福島の方言でジャンケンのこと)、兵庫県立大学ブリッジのメンバーが考案した「YesNoクイズ」などを通じて、淡路島での思い出づくりと地域住民との交流が図られました。被災地からは遠く離れた淡路島ですが、阪神淡路大震災の経験があるからこそ出来る支援もあると思います。今回の合宿をきっかけに、被災地応援や交流の活動がもっと広がり、長く続けばいいなと願っております。 応援隊 栄 宏之

生活習慣アドバイザー・薬剤師の三田さんが贈る元気200%

笑顔と幸せ応援コーナー＝夏バテ＝



残暑お見舞い申し上げます。夏バテなどはしていませんか？今回は、すでに夏バテをしている方・これから夏バテになりそうな方に治療と予防についてです。(あくまでサンダ流ですよ)

予防方法

- ①ビタミン・ミネラル豊富な夏野菜を食べましょう。
- ②体を冷やす食品は1回の食事で3つまでにしましょう。(ビール・アイス・冷やしソメン・刺身・きゅうりの酢の物など)
- ③水分補給は大切ですが、1度に飲みすぎないでください。(特に食事の前後に多く飲まない)
- ④冷蔵庫の飲み物は、外に30分以上出してから飲んでください。(冷蔵庫のものはお盆まで)
- ⑤よい睡眠をとるために、入浴は寝る1～2時間前に半身浴で十分温まってください。(シャワーでは深部体温が上がらないので寝つきが悪くなる。)
- ⑥夜10時までには横になってください。

⑦昼寝は15分以内にしましょう。

- ⑧寝室を熱から守るため、昼間の換気と遮光カーテン・植物など工夫をしてください。
- ⑨早起きを心がけてください。(早起き・早寝にする)

治療方法

- ①血液を元気にするには牛黄・人参などがおすすめ。
- ②胃腸を元気にするには、肝臓水解物・人参・生姜・乾姜・ガジュツがおすすめ。
- ③肝臓を元気にするには、肝臓水解物・牛黄・人参・アミノ酸(甘酒を少し冷やす)・梅干し・良質なたんぱく質(豆腐・ささみ)がおすすめ。
- ④予防方法(前述)の生活を心がけてください。

昔は暑さからくる“夏バテ”最近ではクーラーの冷気と冷たい飲み物・食べ物の摂りすぎからくる“冷えバテ”といわれます。お盆過ぎから食欲不振になり、女性では子宮系のトラブルで秋以降に冷え性で苦しむ方が増えているのも“冷えバテ”からおこるといわれています。

★淡路文化会館からのお知らせ★ 【問】0799-85-1391

いざなぎの丘 元気っ子フェスティバル

日時 10月2日(日)
10:00～15:00

場所 淡路文化会館

楽しいこと・おいしいものが
いっぱい!

★わくわく体験 ★警察・消防特別展示 ★飲食販売 ★わくわくステージ

★ゆるキャラ大集合!! ★スタンプラリー

◎入場料無料(ただし、材料費のかかるブースは実費負担)

◎雨天決行



★淡路消費生活センターからのお知らせ★

次世代につなぐ暮らしカアップルーセミナー～受講生募集!～

豊かな暮らしを次世代につなげるため、消費者自らの暮らしカアップを目指して、下記のとおりセミナーを開催します。是非、ご参加ください。

回	日時	テーマ	講師	会場	申込締切
1	9/27(火) 13:30～15:30	【くらしの省エネ講座】 地球のためにできること	消費生活アドバイザー 大西 嘉奈子 氏	三原市民センター 1階市民ホール	9/16
2	10/25(火) 13:30～15:30	【くらしのマナー講座】 豊かな人間関係の築き方	トータルマナー研究所 山本 ゆたか 氏	三原市民センター 1階市民ホール	10/11
3	11/29(火) 13:30～15:30	【くらしの行動心理学】 “かしこい消費者”の7つの習慣	立教大学ビジネスデザイン研究科 古川 雅一 氏	洲本職員福利センター 多目的ホール	11/15
4	12/20(火) 13:30～15:30	【くらしのファイナンシャルプラン】 夢と笑顔の暮らしを目指して!	ファイナンシャルプランナー 赤木 晶子 氏	洲本職員福利センター 多目的ホール	12/ 6
5	1/24(火) 13:30～15:30	【くらしの整理収納術】 プロから学ぶ片付けのコツ	整理収納アドバイザー1級 魚林 佐起子 氏	県立淡路文化会館 会議室	1/10
6	2/21(火) 13:30～15:30	【くらしの洗濯教室】 洗濯ソムリエに聞く!洗濯とアイロン	NPO法人日本洗濯ソムリエ協会 橋本 英夫 氏	県立淡路文化会館 会議室	2/ 7

- ◆ 参加費…無料 ◆ 定 員…各回とも40名(先着順)
- ◆ 申込先…兵庫県淡路消費生活センター 〒656-0021 洲本市塩屋2-4-5
Tel 0799-26-3360 Fax 0799-26-3090

兵庫県 淡路消費生活センター 商品や契約についてお気軽にご相談ください。
 ◇消費生活相談・多重債務相談 電話0799-23-0993
 9:00～12:00 13:00～16:30 (電話受付) (土日祝日・年末年始は除く)

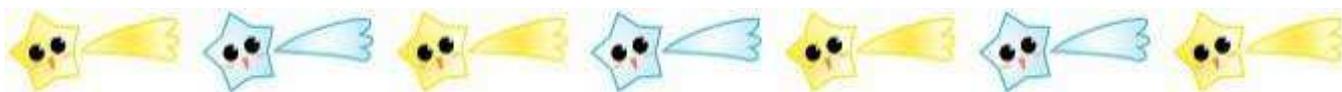


イベント・インフォメーション

所	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
兵庫県立 淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201	あわじアルザンフェスティバル —空宙百華園—	10/1(土)～11/13(日) 10:00～18:00	入館料:大人1200円 65歳以上(要証明)600円 高校生600円 中学生以下無料
	あわじアルザンパザールスペシャル 西島清順の植物オーケション 他	10/8(土)～10/10(月) 限定	入館料:大人1200円 65歳以上(要証明)600円 高校生600円 中学生以下無料
	☆日本ハンギングバスケット協会 ハンギング&コンテナコンテスト ☆JHBS公認講師・ マスターディスプレイ	10/8(土) ～10/31(月)	入館料:大人1200円 65歳以上(要証明)600円 高校生600円 中学生以下無料
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2307 淡路市南鶴崎8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	エコde アウトドア・クッキング	9/25(日) 10:00～15:00 (受付9:30～)	大人(中学生以上)1000円 子ども(小学生)800円 乳幼児は無料 ※駐車場代は別途必要
	淡路花祭2011秋 in国営明石海峡公園	9/17(土) ～11/3(木)	イベントにより異なる ※別途入園料・駐車料金は 必要
	国営明石海峡公園 「秋の公園写真コンテスト」	9/17(土) ～11/11(金)必着 (花祭は11/3まで)	応募無料 ※別途入園料・駐車料金は 必要
淡路市立しづかホール 〒656-2132 淡路市志筑新島5-4 TEL 0799-62-2001 FAX 0799-62-6465	兵庫県中学校総合文化祭 音楽部門 伝統文化部門 発表会	10月7日(金) 開演 12:00	入場料無料 ※自由席 【問】 兵庫県中学校総合文化祭 実行委員会 TEL 0799-85-0067(山添)
	宝船 アカペラコンサート	10月9日(日) 開場14:30 開演15:00	有料 ¥4,000 ※全席指定 【問】 MN CN TEL 06-6966-8000
	淡路市中学校 音楽部門発表会	10月26日(水) 開演12:30	入場料無料 ※自由席 【問】 淡路市中学校音楽教育研究会 TEL 0799-85-0067(山添)
市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	第2回市民交流センター祭り ・がんばれ東北支援バザー ・ちびっこサイエンスショー ・ピアノミニコンサート ・子ども工作教室 ・プール体験教室 ・出店	9月18日(日) 9:00～17:00	入場無料 (内容により要費用) 主催 市民交流センター 後援 洲本市教育委員会 【問】市民交流センター TEL 0799-24-4450
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	「コミュニティ応援隊事業」活用講座 第6回「家づくり」支援 ONEコイン・セミナー ・住宅の耐震化 ・マイホームのための資金づくり	9月11日(日) 13:30～16:30 会議室(1B-2)	参加費100円(資料代) 【問】建築設計工房・栄 TEL0799-53-9108
渡邊美樹氏 特別講演会 「第1次産業再活性こそがわが街再生のシナリオ」 ～理想のまちをこの手で実現する～ ※講師(ワタミ株式会社 創業者/取締役会長)		9月17日(土) 14:30～16:00 (受付13:30～) ホテルニューアワジ	入場料無料 【問】洲本商工会議所 青年部事務局 TEL0799-22-2571(角谷)

ギャラリー・インフォメーション

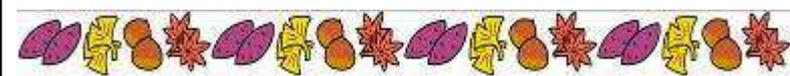
所	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	第10回 エスキースによる 「島の彫刻空間構想展」	8/30(火)～9/11(日) 9:00～17:00 ※展示室	鑑賞無料
	淡路津名アートクラブ 作品展	9/13(火)～9/25(日) 9:00～17:00 ※展示室	鑑賞無料
	淡路日本画セミナー 「三美会 色紙展」	9/16(金)～9/25(日) 9:00～17:00 ※県民ギャラリー	鑑賞無料
	手漉き和紙とフォト展	9/27(火)～10/10(月) 9:00～17:00 ※展示室	鑑賞無料
	つくろう あそぼう 発明展	9/27(火)～10/10(月) 9:00～17:00(最終日15時) ※県民ギャラリー	鑑賞無料
市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	Laughter ～笑い声 きこえますか?!～ あなたもわたしも笑う クレヨン画の展示 島谷良子	9月1日(木)～9月29日(木) 9:00～21:00(月曜休館) ※7-ルビィギャラリー	鑑賞無料
洲本市民工房 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-22-3322 FAX 同上	仲野壽志 木版画春陽展奨励 賞受賞記念展	9/18(日)～9/25(日) 10:00～18:00(最終日16時) 9/22(木)休館 ※3階ギャラリー	鑑賞無料



編集だより

暑い毎日が続きましたが、一雨降るごとにすっかり涼しくなってきましたね。朝の日の出時刻が遅くなり空にはうろこ雲が広がったりとか、そこかしこに秋が感じられる季節になってきました。

食欲の秋、芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋・・・。
これから実りの季節、今月の特集「島の匠」のように実り多き人生ってステキですね(^_-) ☆ 応援隊：竹代 結



「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約240カ所に無料配布しています。

淡路文化会館のホームページ【<http://www.eonet.ne.jp/~awaj-i-cc/>】でご覧になると、カラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、まちの情報をお待ちしています。下記までお気軽にどうぞ！

(発行) 淡路生活創造応援隊
淡路文化会館
〒656-1521 淡路市多賀600
TEL 0799-85-1391
E-mail a-pocket@yogo-ikigai.jp

